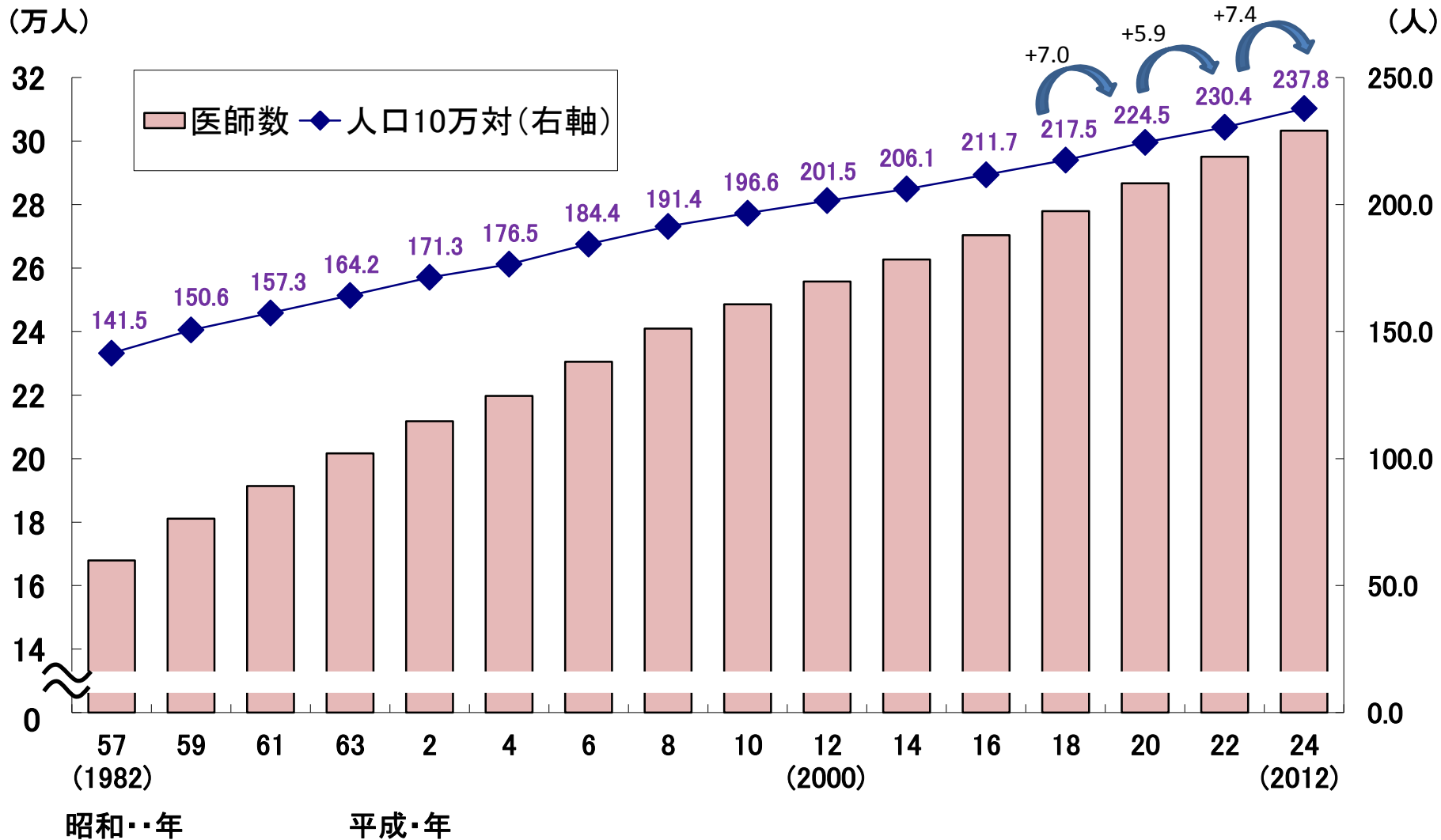


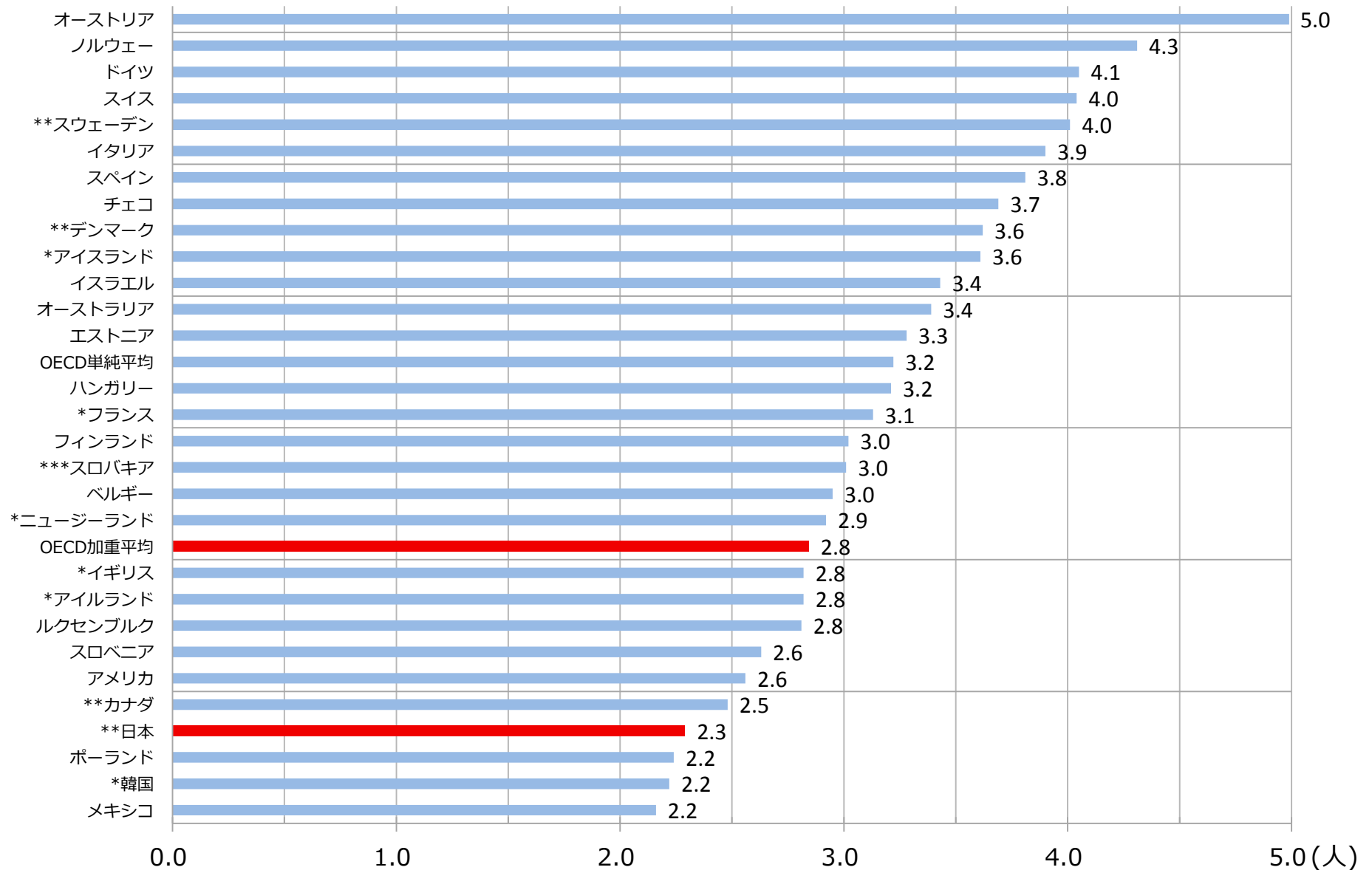
医師の需給に関する基礎資料

人口10万対医師数の年次推移

- 近年、死亡等を除いても、医師数は4,000人程度、毎年増加している。
(医師数) 平成14年 26.3万人 → 平成24年 30.3万人 (注) 従事医師数は、28.9万人



OECD加盟国の人口1,000人当たり臨床医数 OECD Health Statistics 2015



注1 「OECD単純平均」とは、各国の人口1,000人当たり医師数の合計を国数で除した値。

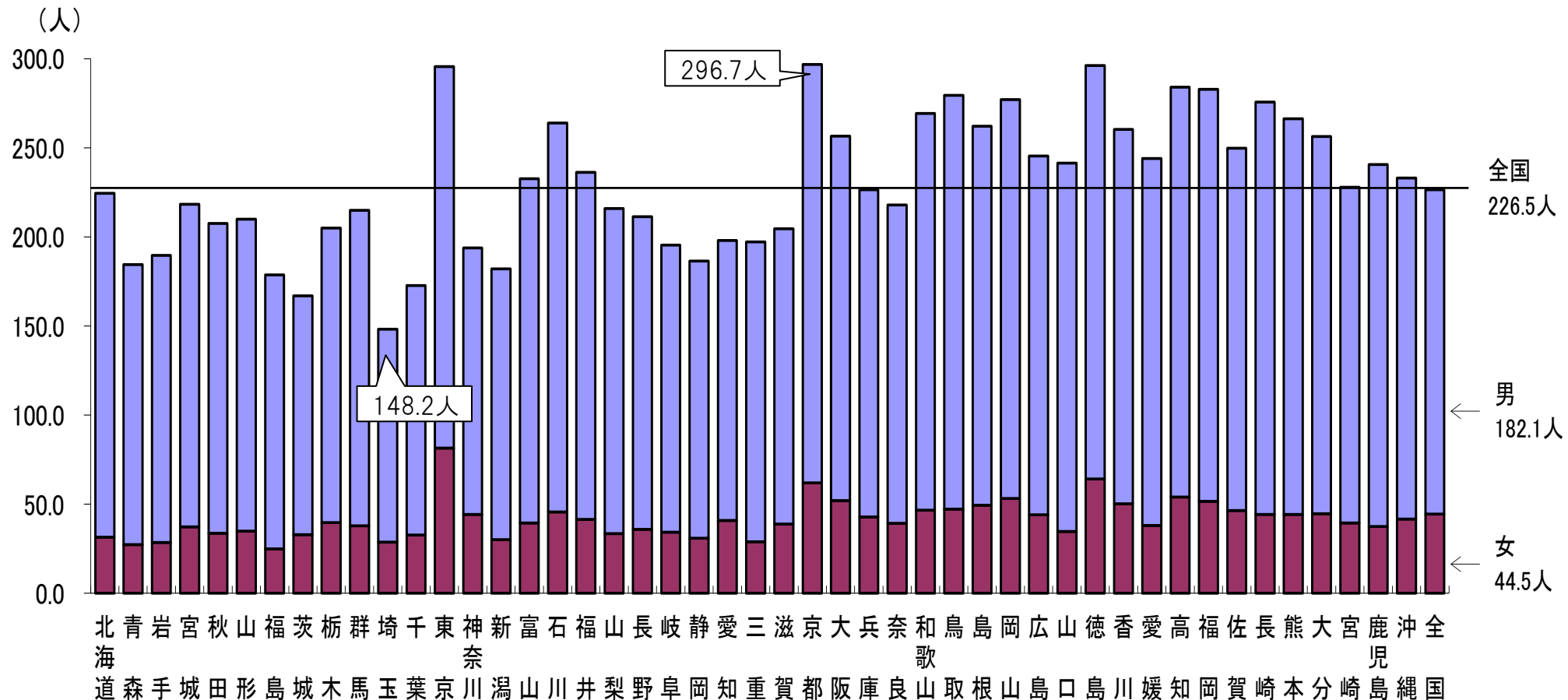
注2 「OECD加重平均」とは、加盟国の全医師数を加盟国の全人口（各国における医師数掲載年と同一年の人口）で除した数に1,000を乗じた値。

注3 *の国は2014年のデータ、**の国は2012年のデータ、***の国は2007年のデータ、それ以外は2013年のデータ。

注4 オーストラリア、フィンランド、イギリス、アイルランド、カナダは推計値。

都道府県別にみた人口10万対医師数（平成24年）

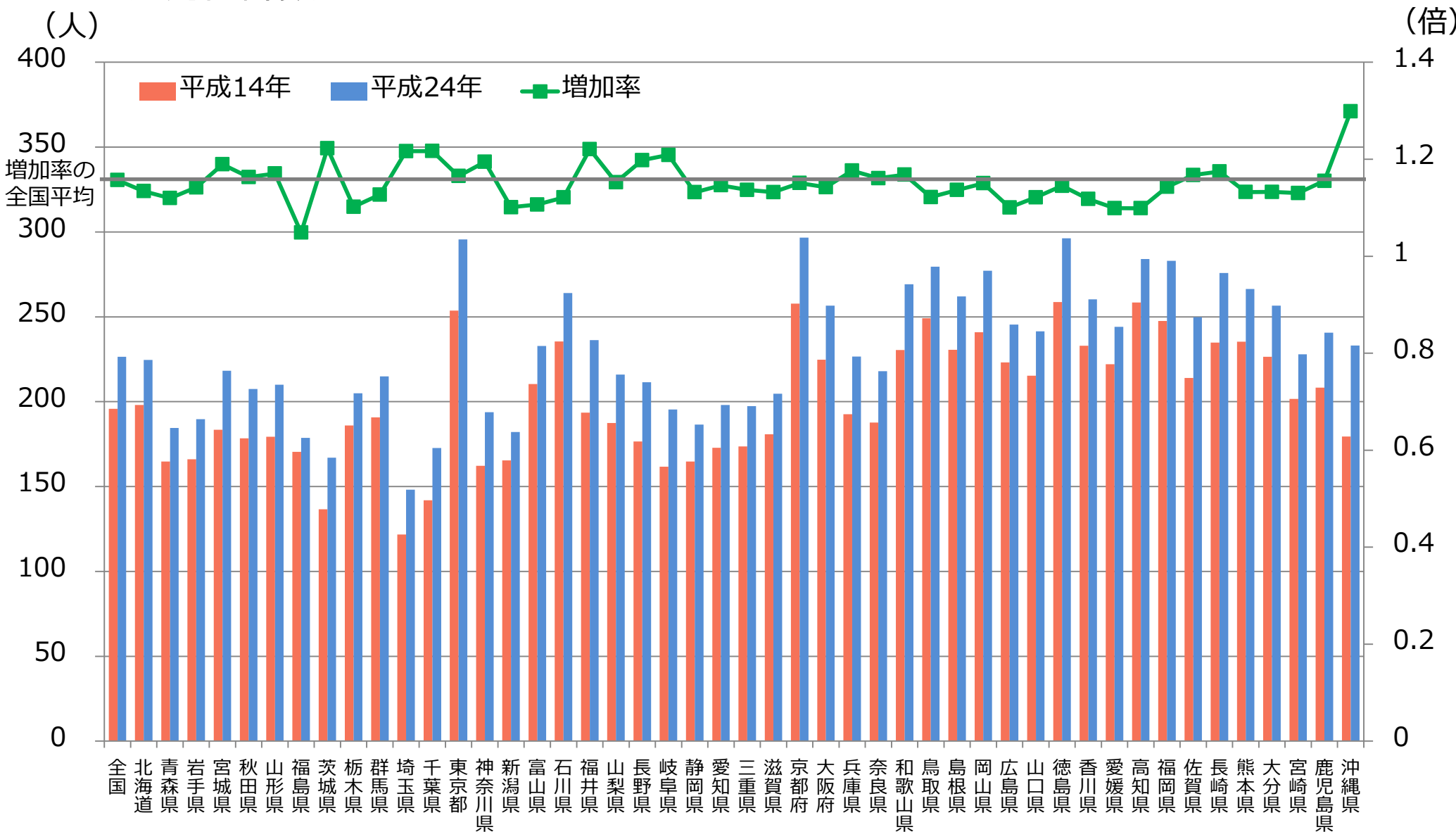
- 全国の医療施設（診療所・病院）に従事する「人口10万対医師数」は226.5人で、前回に比べ 7.5人増加している。
- 都道府県別では、京都府が最も多く（296.7）、埼玉県が最も少ない（148.2）。



平成14年・24年の都道府県別人口10万対医師数とその増加率

人口10万対医師数

増加率

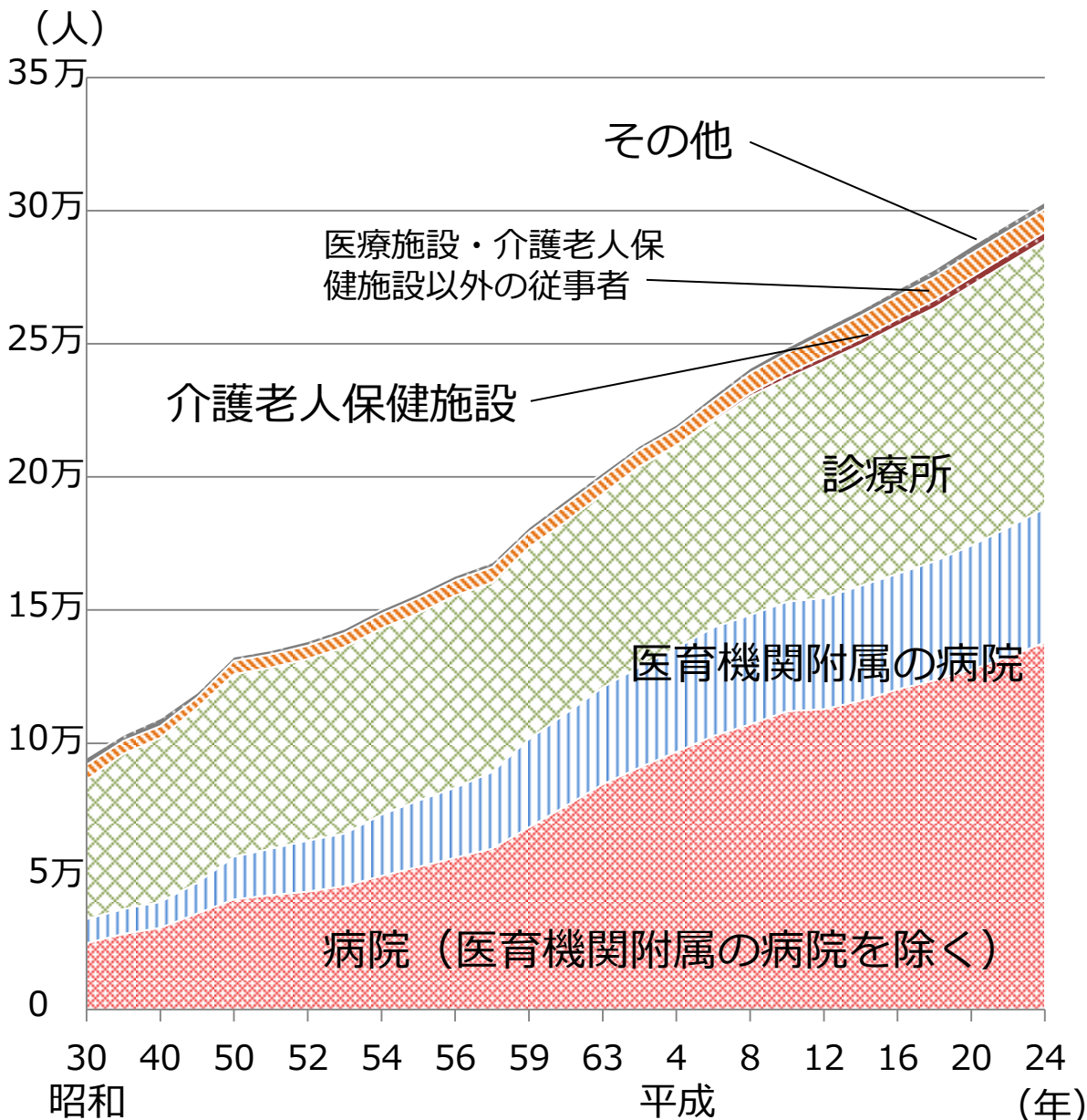


都道府県内の人口10万対医師数の較差（平成24年）

		医療圏	人口10万 対医師数	格差			医療圏	人口10万 対医師数	格差			医療圏	人口10万 対医師数	格差
北海道	最大	上川中部	308.9	3.4倍	石川県	最大	石川中央	329.8	2.5倍	岡山県	最大	県南東部	318.4	2.4倍
	最少	宗谷	91.4			最少	能登北部	129.9			最少	高梁・新見	130.5	
青森県	最大	津軽	282.2	2.7倍	福井県	最大	福井・坂井	330.1	3.1倍	広島県	最大	呉	296.1	1.6倍
	最少	西北五	102.8			最少	奥越	105.6			最少	広島中央	181.2	
岩手県	最大	盛岡	269.5	2.6倍	山梨県	最大	中北	270.7	2.5倍	山口県	最大	宇部・小野	362.5	2.3倍
	最少	宮古	105.4			最少	峡南	106.5			最少	萩	157.1	
宮城県	最大	仙台	262.7	2.5倍	長野県	最大	松本	340.8	2.9倍	徳島県	最大	東部Ⅰ	346.8	2.1倍
	最少	登米	105.1			最少	木曾	118.2			最少	南部Ⅱ	164.4	
秋田県	最大	秋田周辺	290.8	2.9倍	岐阜県	最大	岐阜	253.2	1.8倍	香川県	最大	高松	318.0	2.2倍
	最少	北秋田	98.6			最少	中濃	137.7			最少	大川	143.6	
山形県	最大	村山	260.9	2.1倍	静岡県	最大	西部	230.4	1.8倍	愛媛県	最大	松山	309.8	2.2倍
	最少	最上	126.3			最少	中東遠	126.4			最少	宇摩	141.1	
福島県	最大	県北	245.2	3.1倍	愛知県	最大	尾張東部	332.3	4.3倍	高知県	最大	中央	324.3	2.2倍
	最少	相双	78.0			最少	尾張中部	77.4			最少	高幡	144.4	
茨城県	最大	つくば	344.5	4.2倍	三重県	最大	中勢伊賀	253.1	1.7倍	福岡県	最大	久留米	425.4	3.2倍
	最少	鹿行	81.5			最少	東紀州	151.5			最少	京築	134.9	
栃木県	最大	県南	367.6	2.9倍	滋賀県	最大	大津	328.9	2.8倍	佐賀県	最大	中部	330.4	2.1倍
	最少	県西	128.1			最少	甲賀	117.1			最少	西部	154.0	
群馬県	最大	前橋	415.3	3.1倍	京都府	最大	京都・乙訓	386.3	3.0倍	長崎県	最大	長崎	356.4	2.9倍
	最少	太田・館林	133.9			最少	山城南	130.1			最少	壱岐	123.4	
埼玉県	最大	川越比企	210.3	2.0倍	大阪府	最大	豊能	332.0	1.9倍	熊本県	最大	熊本	397.8	3.4倍
	最少	南西部	106.6			最少	中河内	173.1			最少	阿蘇	118.5	
千葉県	最大	安房	387.2	3.9倍	兵庫県	最大	神戸	289.2	2.0倍	大分県	最大	中部	298.3	1.9倍
	最少	山武長生夷隅	100.0			最少	西播磨	146.7			最少	西部	159.6	
東京都	最大	区中央部	1,188.1	10.7倍	奈良県	最大	東和	255.6	1.8倍	宮崎県	最大	宮崎東諸県	321.4	2.6倍
	最少	島しょ	110.6			最少	南和	143.1			最少	西都児湯	125.9	
神奈川県	最大	横浜南部	265.0	2.1倍	和歌山県	最大	和歌山	353.4	2.3倍	鹿児島県	最大	鹿児島	344.2	3.7倍
	最少	県央	126.4			最少	那賀	154.0			最少	曾於	92.3	
新潟県	最大	新潟	236.7	2.1倍	鳥取県	最大	西部	375.5	1.9倍	沖縄県	最大	南部	280.6	1.8倍
	最少	魚沼	114.1			最少	中部	196.3			最少	宮古	154.1	
富山県	最大	富山	277.6	1.5倍	島根県	最大	出雲	420.7	3.4倍	5				
	最少	砺波	188.2			最少	雲南	125.0						

施設ごとの医師数の年次推移

	病院 医育機関 附属の病院 を除く	医育機関 附属の 病院	診療所	介護老人 保健施設	医療施設・ 介護老人保 健施設以外 の従事者	その他	計
昭和 30	24,882	9,063	52,299		5,626	2693	94,563
35	28,345	9,394	58,299		4,769	2324	103,131
40	30,646	9,749	61,620		4,425	2929	109,369
45	36,058	11,517	65,639		3,981	1795	118,990
50	41,335	16,101	68,534		5,040	1469	132,479
51	42,905	17,478	68,065		4,968	1518	134,934
52	44,290	19,124	68,214		5,039	1649	138,316
53	46,331	19,738	70,095		5,183	1637	142,984
54	50,219	22,956	69,950		5,455	1649	150,229
55	53,543	24,879	70,393		5,763	1657	156,235
56	56,936	26,404	72,082		5,838	1622	162,882
57	60,368	28,787	71,224		5,833	1740	167,952
59	68,425	33,206	71,821		5,906	1743	181,101
61	76,348	34,785	71,996		6,402	1815	191,346
63	84,636	36,389	72,657	22	6,254	1700	201,658
平成 2	90,823	37,942	75,032	204	6,196	1600	211,797
4	96,782	39,063	75,653	349	6,219	1638	219,704
6	102,665	40,747	77,441	861	6,929	1876	230,519
8	107,036	41,163	82,098	1,128	7,577	1906	240,908
10	111,999	41,101	83,833	1,838	7,777	2063	248,611
12	112,743	41,845	88,613	2,114	8,154	2323	255,792
14	115,993	43,138	90,443	2,315	8,611	2187	262,687
16	120,260	43,423	92,985	2,668	8,607	2428	270,371
18	123,639	44,688	95,213	2,891	8,696	2800	277,927
20	127,703	46,563	97,631	3,095	8,923	2784	286,699
22	132,409	48,557	99,465	3,117	8,790	2711	295,049
24	137,902	50,404	100,544	3,189	8,625	2604	303,268



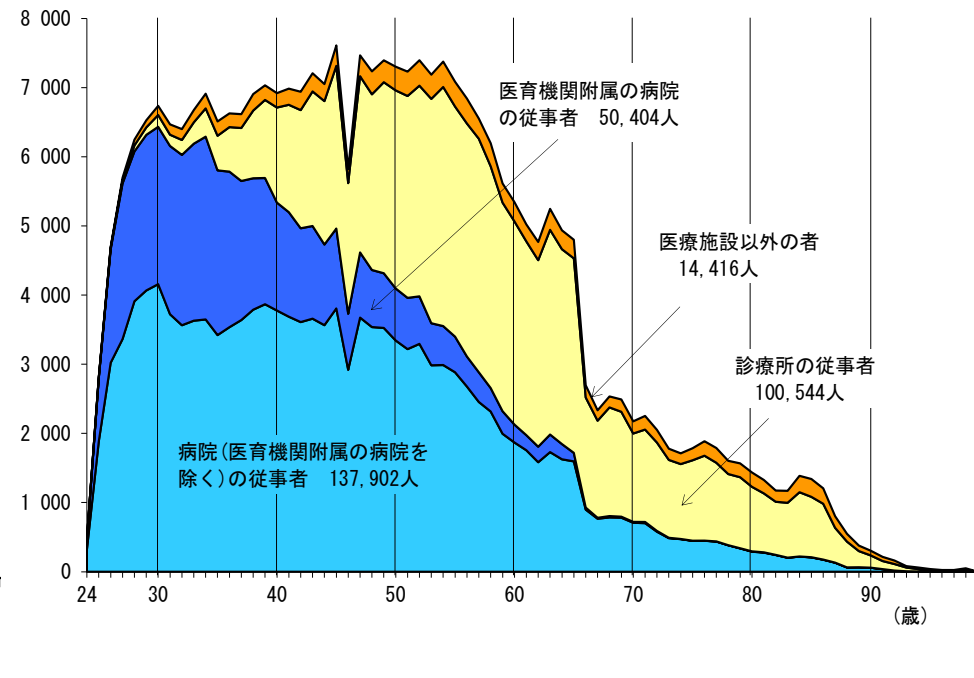
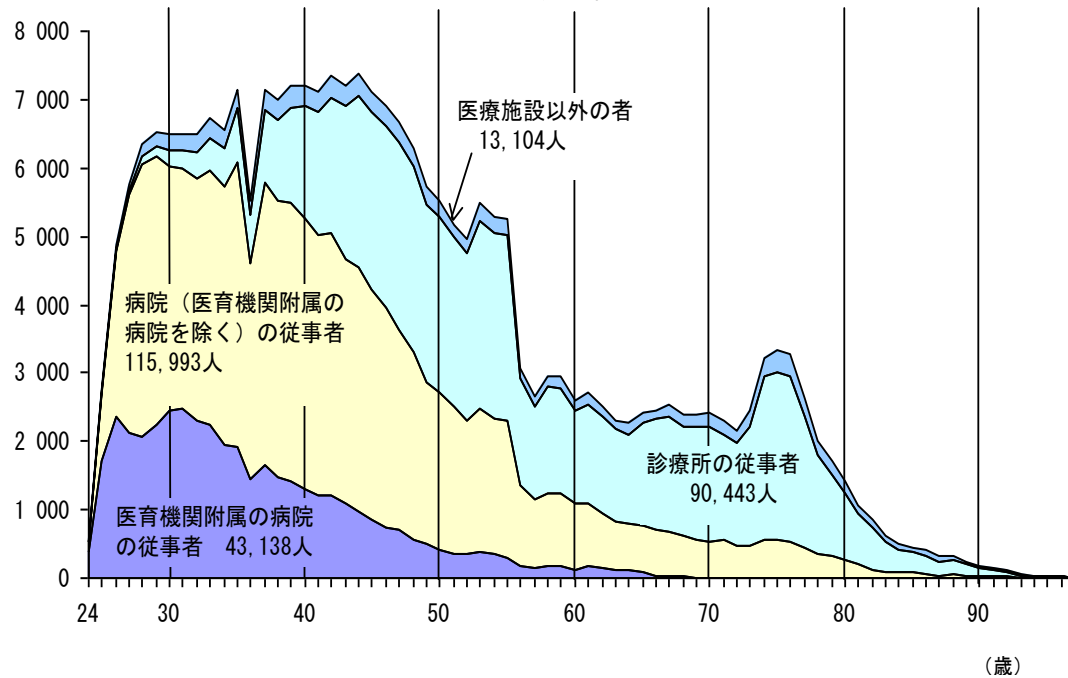
※医療施設・介護老人保健施設以外の従事者：医育機関の臨床系以外の大学院生・勤務者、医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者、行政機関・保健衛生業務の従事者

※その他：その他の業務の従事者、無職の者、不詳

施設の種別に応じた医師数（年齢別）

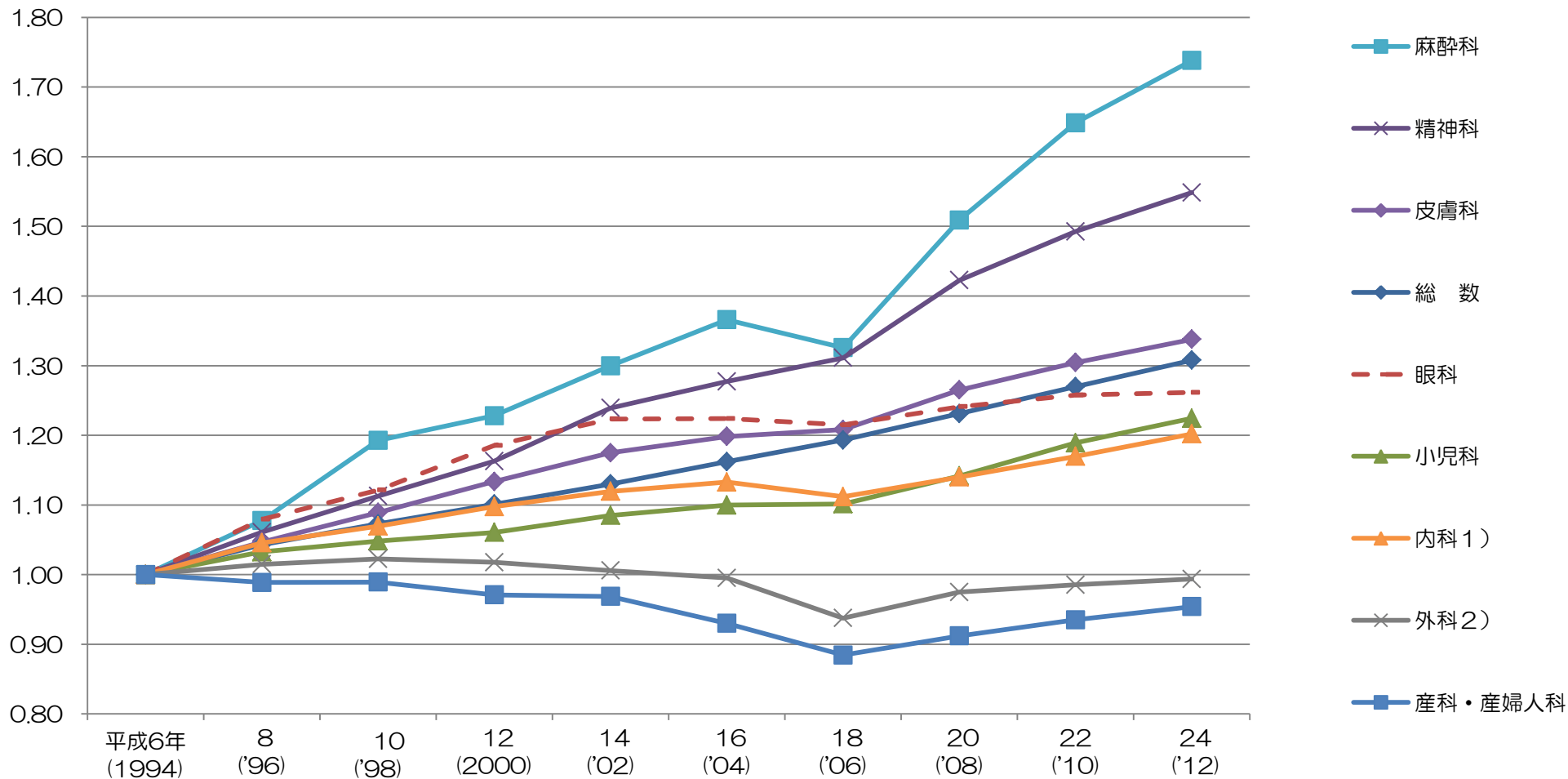
平成14年

平成24年



診療科別医師数の推移(平成6年を1.0とした場合)

- 多くの診療科で医師は増加傾向にある。
- 減少傾向にあった産婦人科・外科においても、増加傾向に転じている

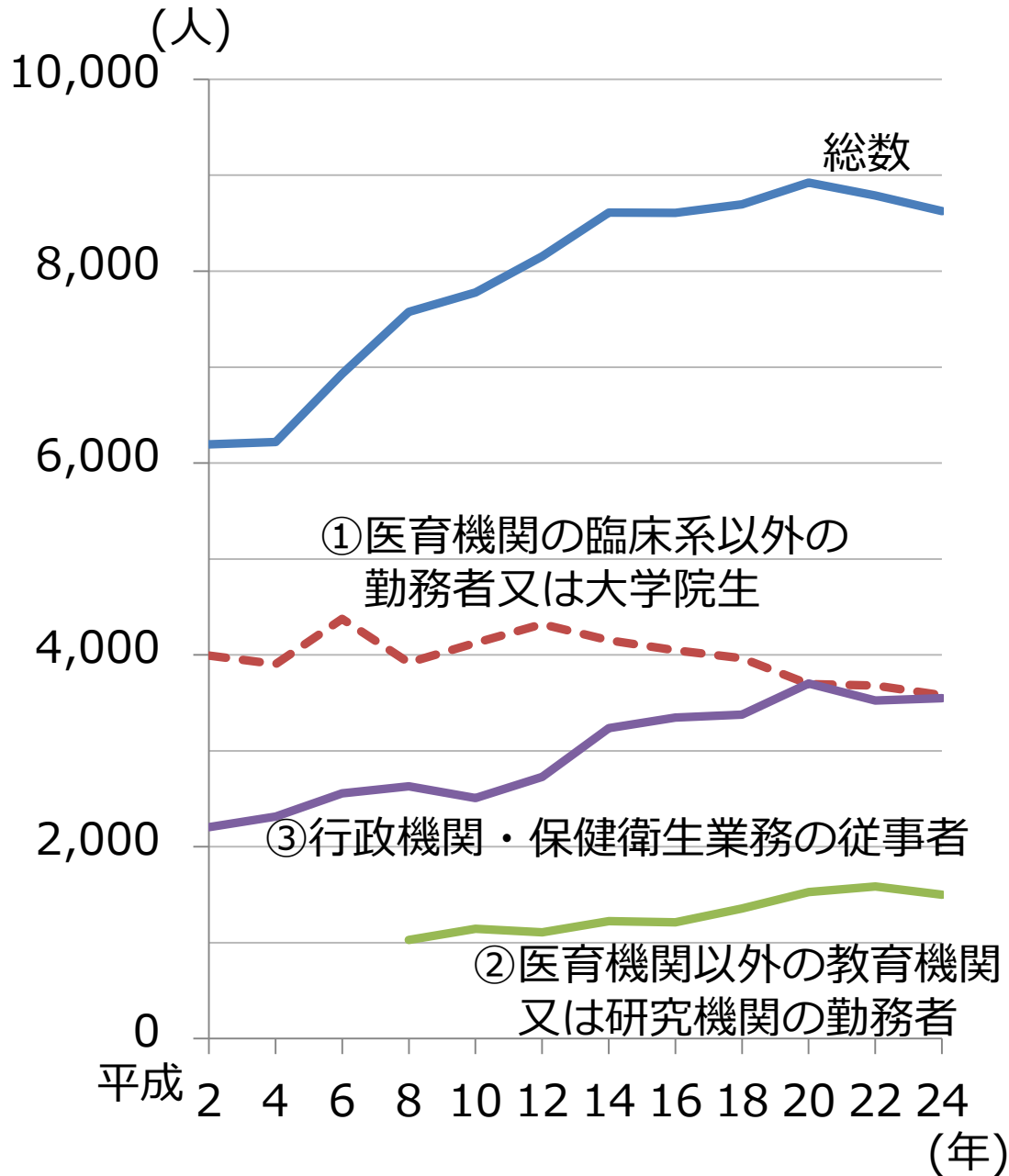


※内科1) ・ ・ ・ (平成8～18年)は内科、呼吸器科、循環器科、消化器科(胃腸科)、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、心療内科
 (平成20～24年)内科、呼吸器、循環器、消化器、腎臓、糖尿病、血液、感染症、アレルギー、リウマチ、心療内科、神経内科

※外科2) ・ ・ ・ (平成6～18年)外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、こう門科、小児外科
 (平成20～24年)外科、呼吸器・心臓血管・乳腺・気管食道・消化器・肛門・小児外科

※平成18年調査から「研修医」という項目が新設された

医療施設・介護老人保健施設以外の医師数



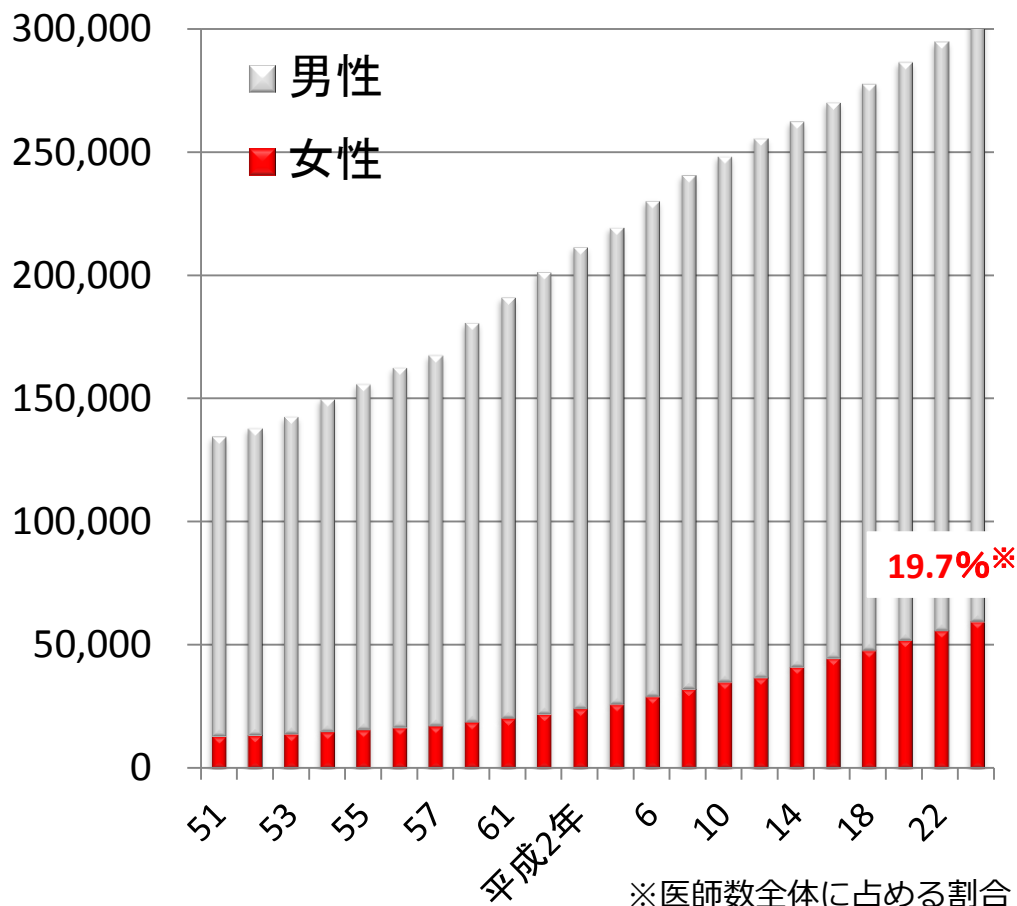
	医療施設・介護老人保健施設以外の医師数 (人)				
	総数	全医師数に占める割合			
			①	②	③
平成2年	6,196	2.93%	3,991		2,205
平成4年	6,219	2.83%	3,904		2,315
平成6年	6,929	3.01%	4,374		2,555
平成8年	7,577	3.15%	3,918	1,028	2,631
平成10年	7,777	3.13%	4,125	1,144	2,508
平成12年	8,154	3.19%	4,319	1,107	2,728
平成14年	8,611	3.28%	4,151	1,223	3,237
平成16年	8,607	3.18%	4,049	1,211	3,347
平成18年	8,696	3.13%	3,965	1,354	3,377
平成20年	8,923	3.11%	3,695	1,528	3,700
平成22年	8,790	2.98%	3,679	1,586	3,525
平成24年	8,625	2.84%	3,578	1,498	3,549

女性医師の年次推移

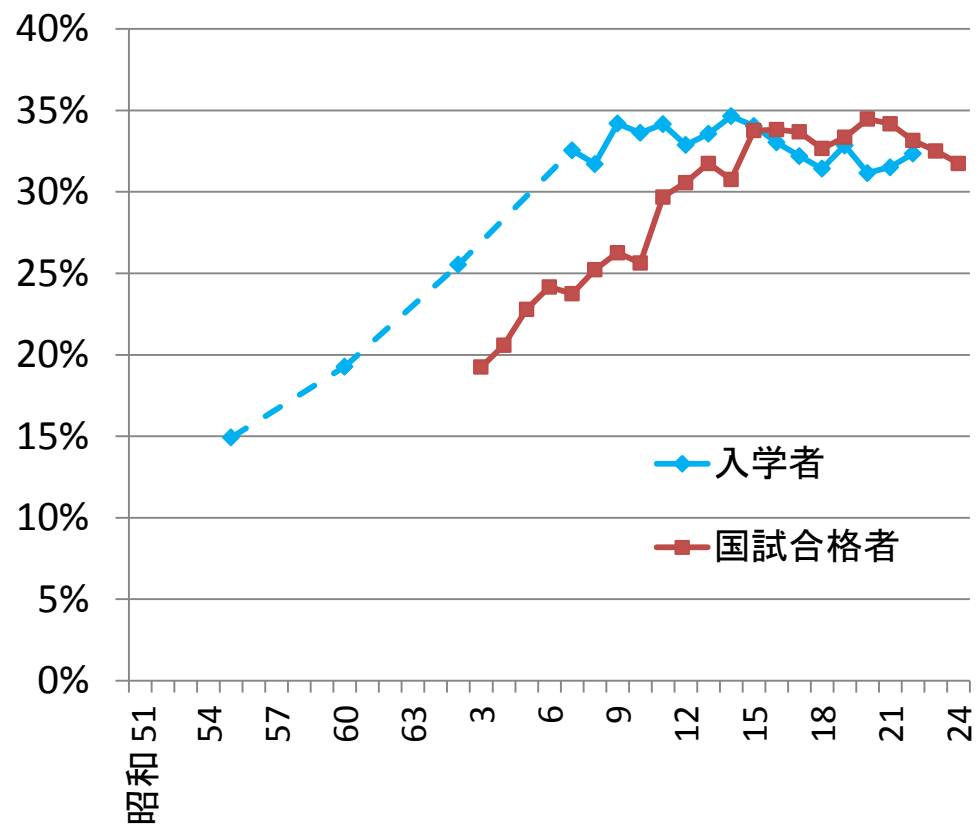
○全医師数に占める女性医師の割合は増加傾向にあり、平成24年時点で**19.7%**を占める。

○近年、若年層における女性医師は増加しており、医学部入学者に占める女性の割合は約3分の1となっている。

女性医師数の推移



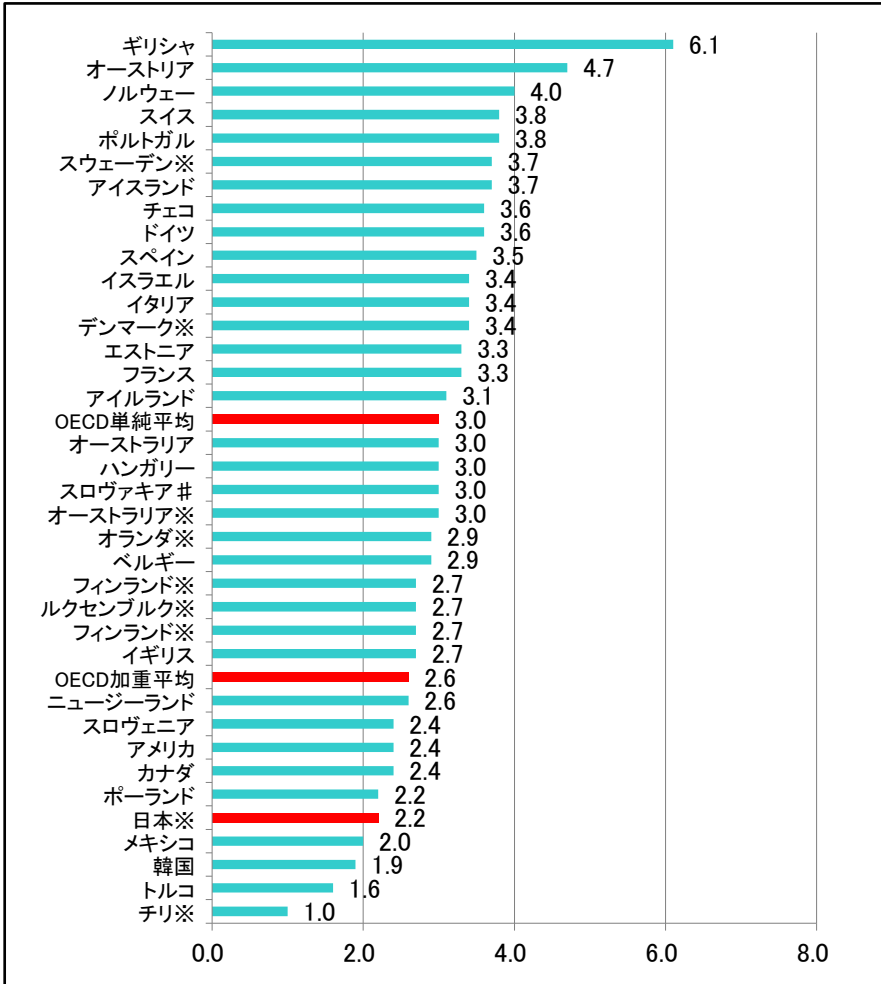
医学部入学者・国家試験合格者数に占める女性の割合



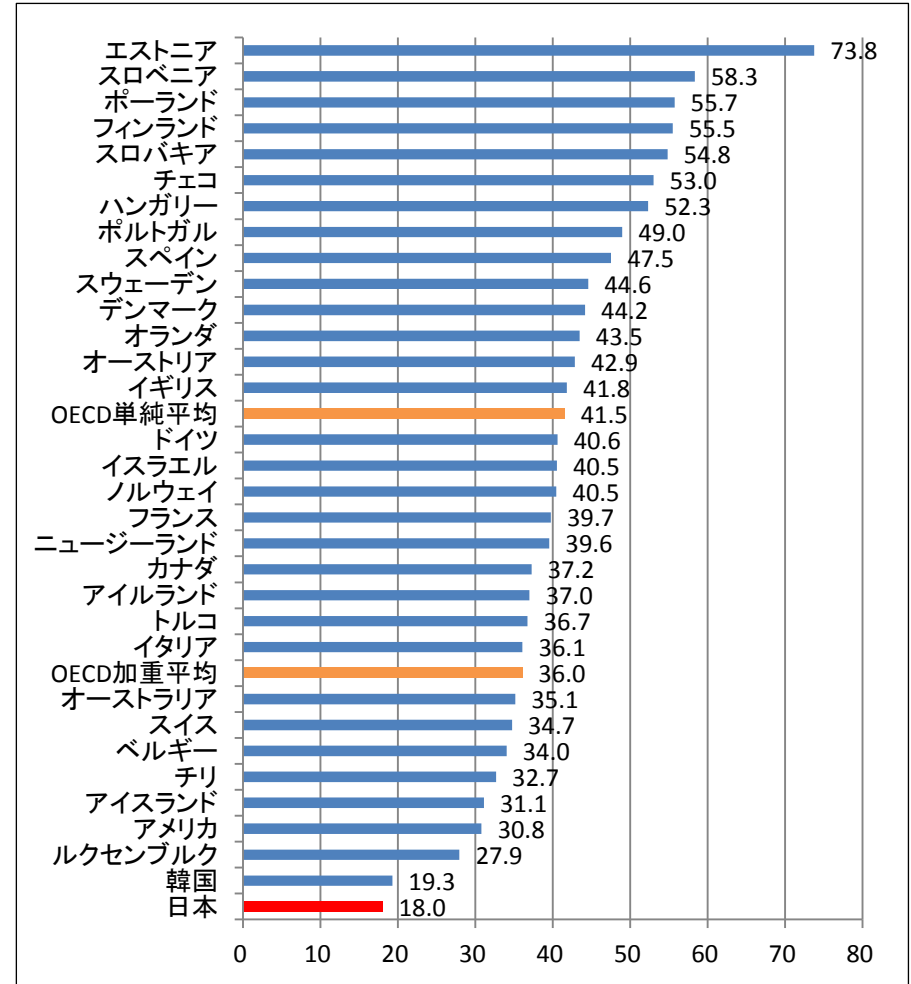
(出典) 学校基本調査(文部科学省)
 厚生労働省医政局医事課試験免許室調べ

女性医師の割合（国際比較）

各国の人口1000人当たり臨床医数



各国の女性医師の割合(%)



※は2008年 #は2007年

注1 単純平均とは、各国の人口当たり医師数の合計を国数で割った数のこと。

注2 加重平均とは、全医師数を全人口で割った数のこと。

注3 ギリシャ・フランス・アイルランド・オランダ・カナダ・トルコは研究機関等に勤務し臨床にあたらぬ医師を、ポルトガルは資格を有して現役で働いていない医師を含んでいる。

OECD Health Data2011

メキシコおよびギリシアについては、女性医師の数が得られなかったため除いている。

注1 単純平均とは、各国の女性医師の割合を国間で平均をとったもの。

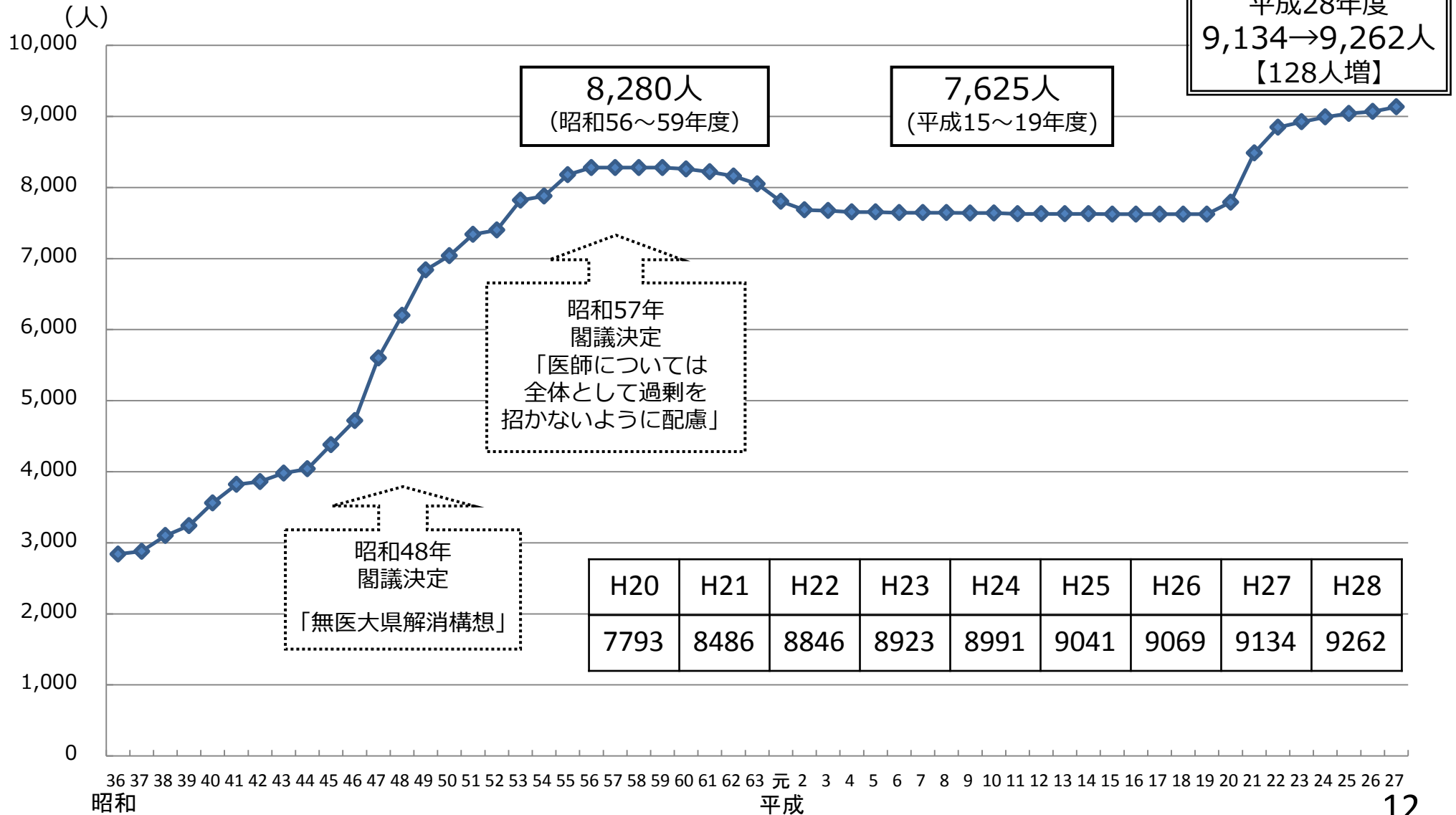
注2 加重平均とは、OECD加盟国全体における女性医師数を総医師数で割ったもの。

注3 チリ、エストニア、アイルランド、イスラエル、イタリア、ニュージーランド、ポルトガルは資格を有している医師数、カナダ、フィンランド、フランス、オランダ、スロバキア、トルコは活動している医師数を登録している。

医学部入学定員の年次推移

○医学部の入学定員を、過去最大規模まで増員。

(平成19年度7,625人→平成28年度9,262人 (計1,637人増))



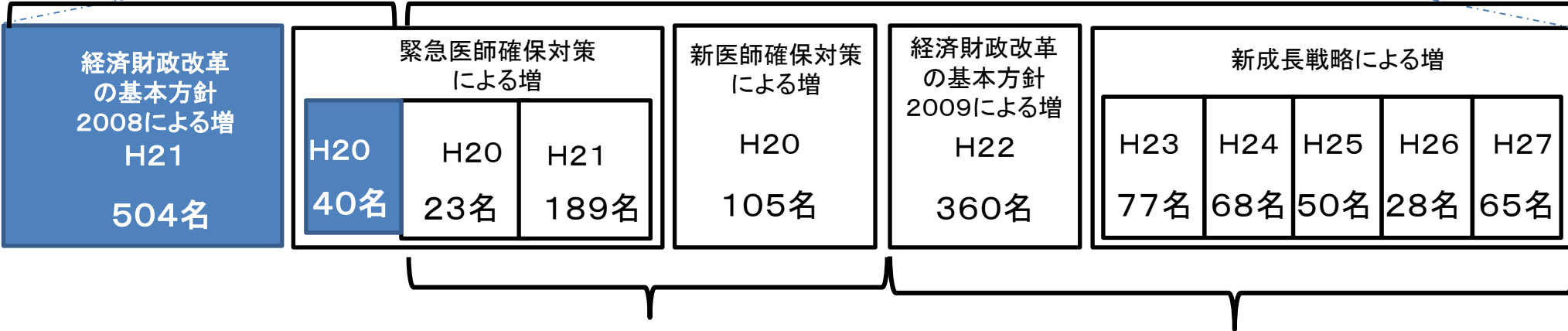
平成19年度の定員：7625名 → 平成27年度の定員：9134名

1509名増

※平成28年度の定員は9262名となる予定

恒久定員増(544名)

臨時定員増(965名)



平成29年度までの臨時定員増
(317名)

平成31年度までの臨時定員増
(648名 うち地域枠564名)

- ・ 15名 : 北海道(37)、青森県(32)、岩手県(43)、秋田県(29)、山形県(25)、福島県(53)、新潟県(29)、山梨県(29)、岐阜県(30)、三重県(25)
- ・ 13名 : 自治医科大学(23)
- ・ 5名 : 宮城県(33)、茨城県(50)、群馬県(23)、千葉県(38)、東京都(141)、神奈川県(75)、富山県(17)、石川県(25)、福井県(15)、長野県(22)、静岡県(36)、愛知県(62)、滋賀県(15)、奈良県(20)、和歌山県(50)、鳥取県(24)、島根県(22)、岡山県(24)、広島県(20)、山口県(17)、徳島県(17)、香川県(19)、愛媛県(20)、高知県(20)、長崎県(19)、熊本県(15)、大分県(15)、宮崎県(12)、鹿児島県(17)
- ・ 3名 : 京都府(12)
- ・ 2名 : 兵庫県(29)、佐賀県(12)、沖縄県(17)
- ・ 0名 : 栃木県(20)、埼玉県(29)、大阪府(50)、福岡県(40)

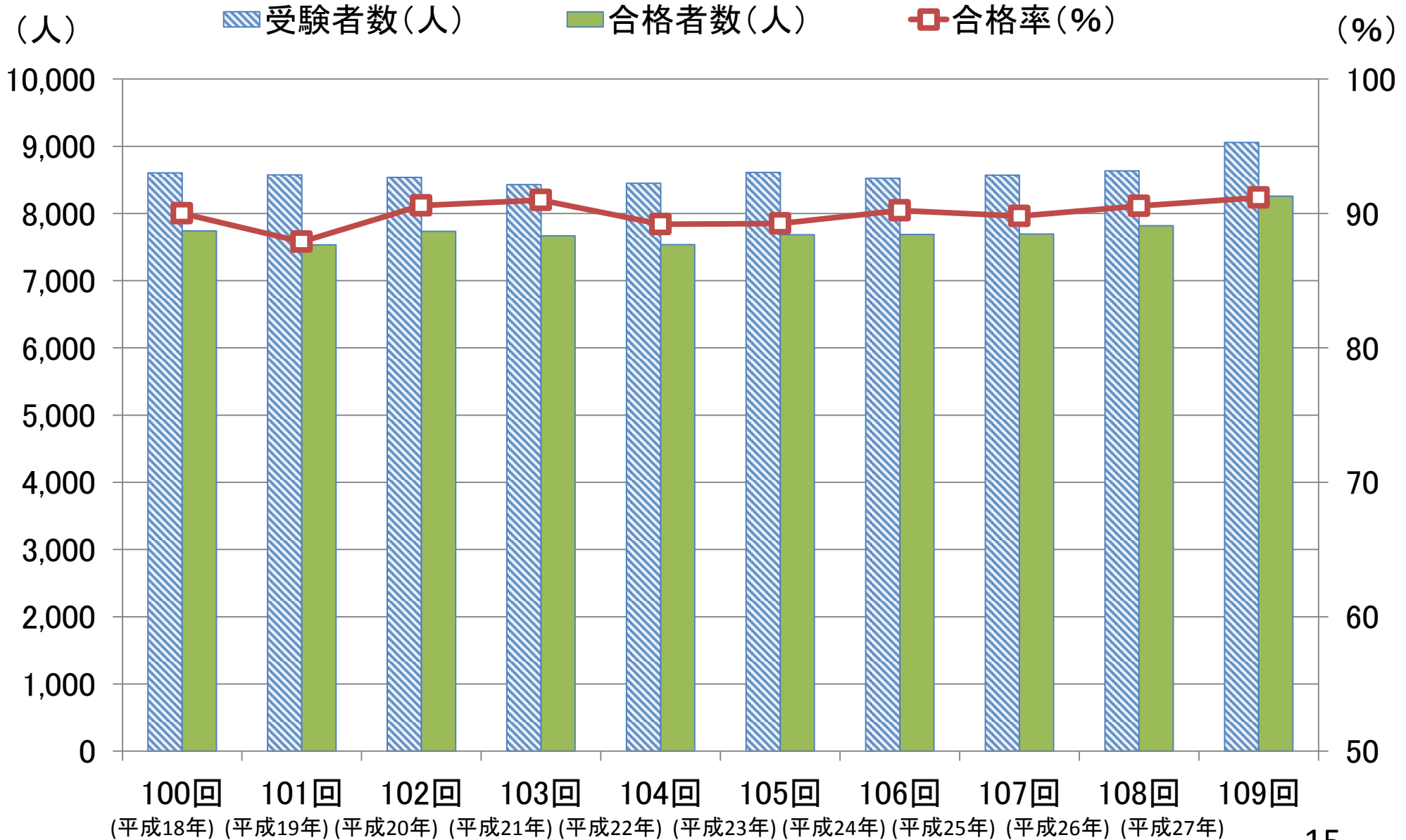
※カッコ内は31年度までの臨時増も含めた各都道府県の地域枠数 13

(参考) 大学別 定員増一覽

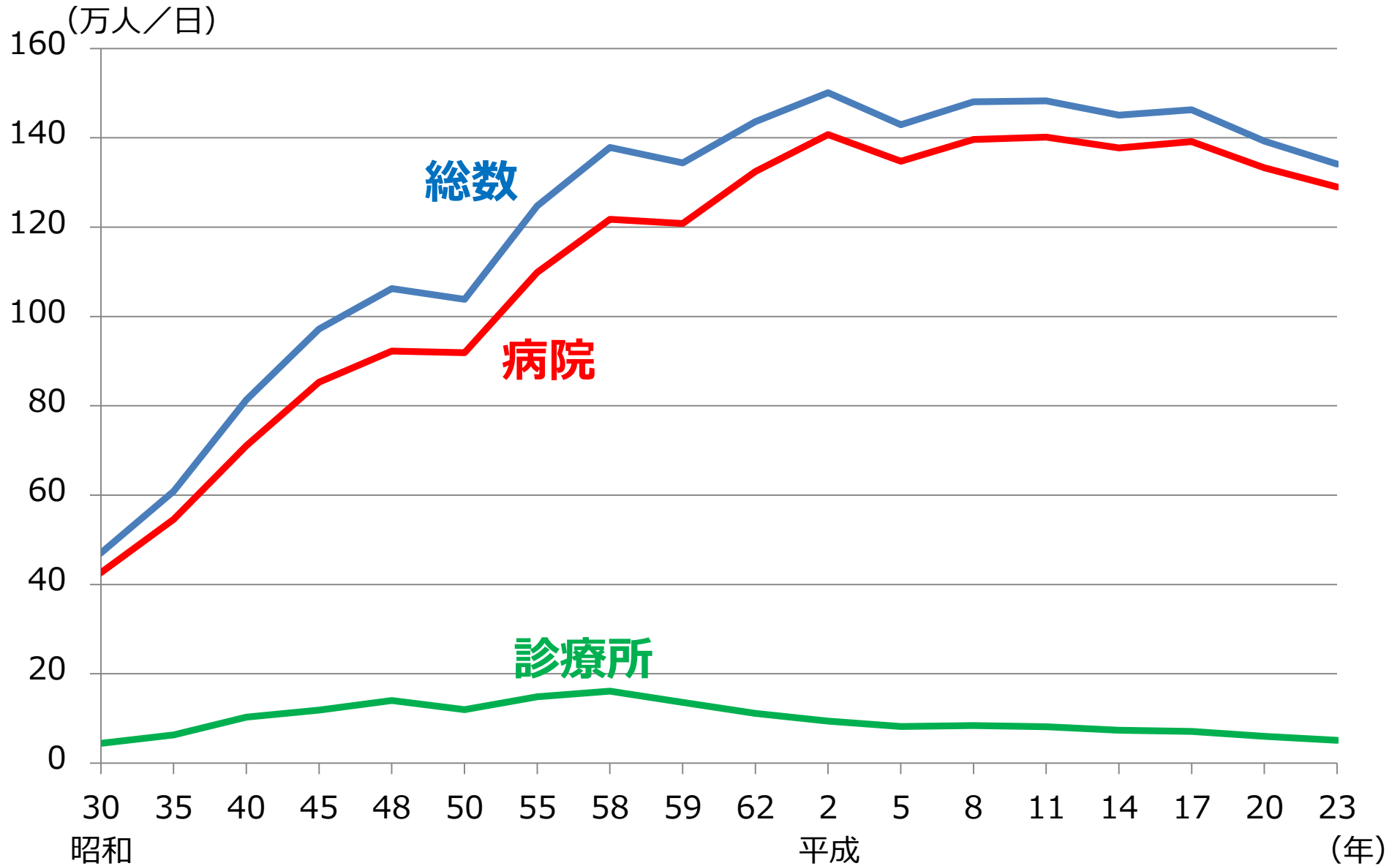
都道府県	区分	大学名	27年度 定員	増員計					
					うち 29年度 臨時定員	うち 31年度 臨時定員	うち 地域枠	うち 研究医枠	うち 歯振替枠
北海道	国	北海道大学	112	12	0	7	0	0	7
	国	旭川医科大学	122	22	7	10	10	0	0
	公	札幌医科大学	110	10	8	0	0	0	0
青森	国	弘前大学	132	32	15	12	12	0	0
岩手	私	岩手医科大学	130	50	15	20	13	0	7
宮城	国	東北大学	135	35	5	25	23	2	0
秋田	国	秋田大学	129	29	15	14	14	0	0
山形	国	山形大学	125	25	15	5	5	0	0
福島	公	福島県立医科大学	130	50	15	30	30	0	0
茨城	国	筑波大学	132	32	5	24	23	1	0
栃木	私	獨協医科大学	120	20	0	10	10	0	0
群馬	国	群馬大学	123	23	5	13	13	0	0
埼玉	私	埼玉医科大学	126	26	0	16	15	1	0
千葉	国	千葉大学	122	22	5	12	10	2	0
東京	国	東京大学	110	10	0	2	0	2	0
	国	東京医科歯科大学	106	26	0	16	4	2	10
	私	杏林大学	117	27	0	12	12	0	0
	私	慶應義塾大学	113	13	0	3	0	3	0
	私	順天堂大学	127	37	5	17	11	6	0
	私	昭和大学	110	0	0	0	0	0	0
	私	帝京大学	118	18	0	8	7	1	0
	私	東京医科大学	120	10	0	7	7	0	0
	私	東京慈恵会医科大学	110	10	0	5	5	0	0
	私	東京女子医科大学	110	10	0	0	0	0	0
	私	東邦大学	115	15	0	5	5	0	0
	私	日本大学	120	10	0	0	0	0	0
	私	日本医科大学	114	14	0	4	4	0	0
神奈川	公	横浜市立大学	90	30	5	0	0	0	0
	私	北里大学	119	19	0	9	9	0	0
	私	聖マリアンナ医科大学	115	15	0	5	5	0	0
	私	東海大学	115	15	0	5	5	0	0
新潟	国	新潟大学	127	27	15	7	7	0	0
富山	国	富山大学	110	15	5	5	5	0	0
石川	国	金沢大学	117	17	5	7	7	0	0
	私	金沢医科大学	110	10	0	0	0	0	0
福井	国	福井大学	115	15	5	5	5	0	0
山梨	国	山梨大学	125	25	15	5	5	0	0
長野	国	信州大学	120	20	5	10	10	0	0
岐阜	国	岐阜大学	110	30	15	10	10	0	0
静岡	国	浜松医科大学	120	20	5	10	10	0	0
愛知	国	名古屋大学	112	12	3	4	2	2	0
	公	名古屋市立大学	97	17	2	5	5	0	0
	私	愛知医科大学	113	13	0	8	8	0	0
	私	藤田保健衛生大学	115	15	0	5	5	0	0

都道府県	区分	大学名	27年度 定員	増員計						
					うち 29年度 臨時定員	うち 31年度 臨時定員	うち 地域枠	うち 研究医枠	うち 歯振替枠	
三重	国	三重大学	125	25	15	5	5	0	0	
滋賀	国	滋賀医科大学	117	17	5	7	5	2	0	
京都	国	京都大学	107	7	0	2	0	2	0	
	公	京都府立医科大学	107	7	3	2	2	0	0	
大阪	国	大阪大学	110	10	0	5	0	2	3	
	公	大阪市立大学	95	15	0	5	5	0	0	
	私	大阪医科大学	112	12	0	2	2	0	0	
	私	関西医科大学	117	17	0	7	5	2	0	
兵庫	私	近畿大学	115	20	0	20	20	0	0	
	国	神戸大学	117	17	0	12	10	2	0	
奈良	私	兵庫医科大学	112	12	2	2	0	2	0	
	公	奈良県立医科大学	115	20	5	10	8	2	0	
和歌山	公	和歌山県立医科大学	100	40	5	5	5	0	0	
鳥取	国	鳥取大学	110	30	5	20	20	0	0	
島根	国	島根大学	112	17	5	7	7	0	0	
岡山	国	岡山大学	120	20	5	10	7	0	3	
	私	川崎医科大学	120	20	0	10	10	0	0	
広島	国	広島大学	120	20	5	10	10	0	0	
山口	国	山口大学	117	22	5	12	10	2	0	
徳島	国	徳島大学	114	19	5	9	7	0	2	
香川	国	香川大学	114	19	5	9	9	0	0	
愛媛	国	愛媛大学	115	20	5	10	10	0	0	
高知	国	高知大学	115	20	5	10	10	0	0	
福岡	国	九州大学	111	11	0	6	0	1	5	
	私	久留米大学	115	15	0	5	5	0	0	
	私	産業医科大学	105	10	0	0	0	0	0	
	私	福岡大学	110	10	0	0	0	0	0	
佐賀	国	佐賀大学	106	11	2	6	6	0	0	
長崎	国	長崎大学	121	21	5	16	10	1	5	
熊本	国	熊本大学	115	15	5	5	5	0	0	
大分	国	大分大学	110	15	5	5	5	0	0	
宮崎	国	宮崎大学	110	10	5	5	5	0	0	
鹿児島	国	鹿児島大学	117	22	5	12	10	0	2	
沖縄	国	琉球大学	117	17	2	10	10	0	0	
			自治医科大学	123	23	13	10	10	0	0
合計 (79大学)			9134	1509	317	648	564	40	44	

医師国家試験の合格率等の推移

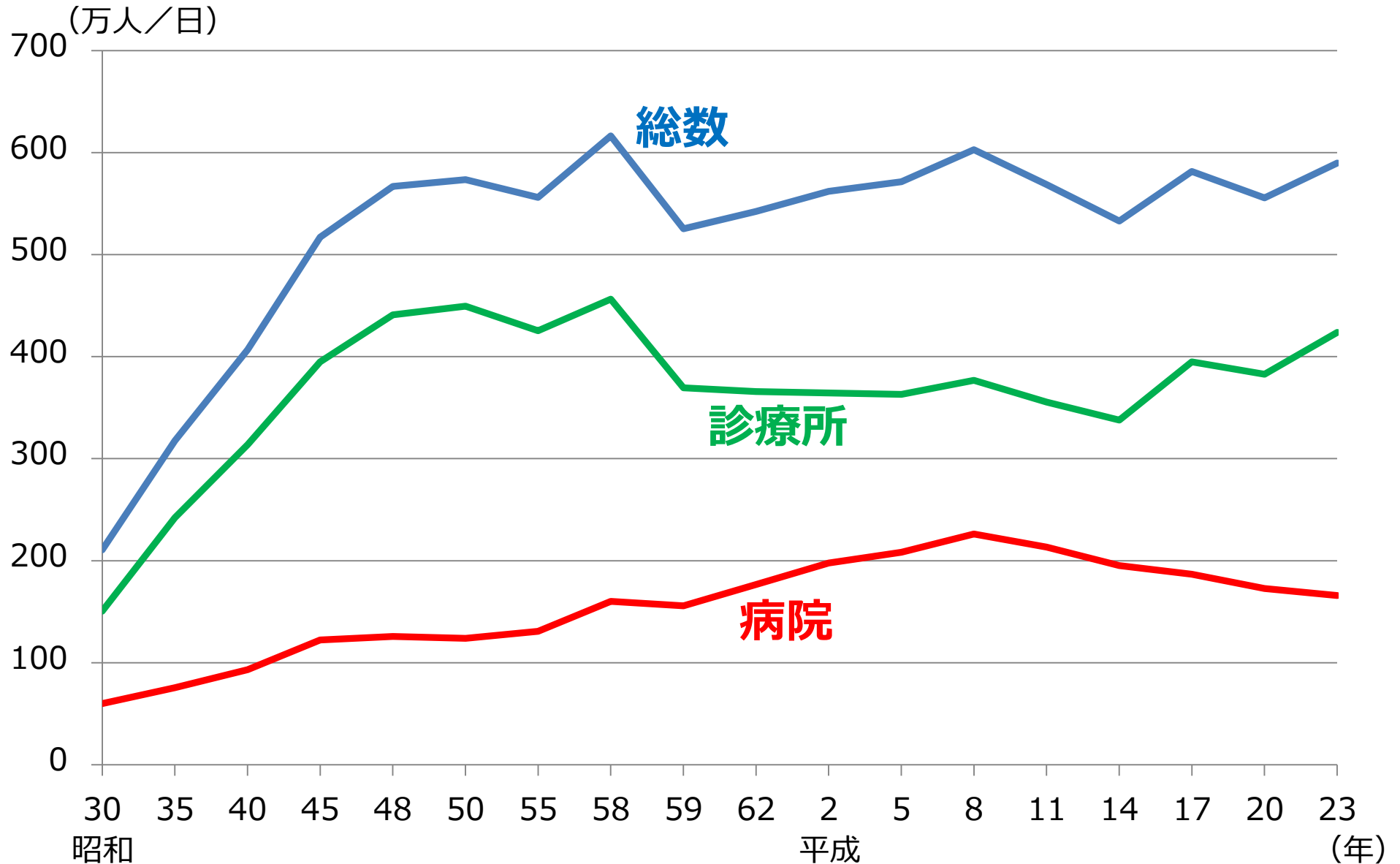


施設の種別に応じた推計患者数の年次推移（入院）



出典：平成23年患者調査

施設の種別に応じた推計患者数の年次推移（外来）

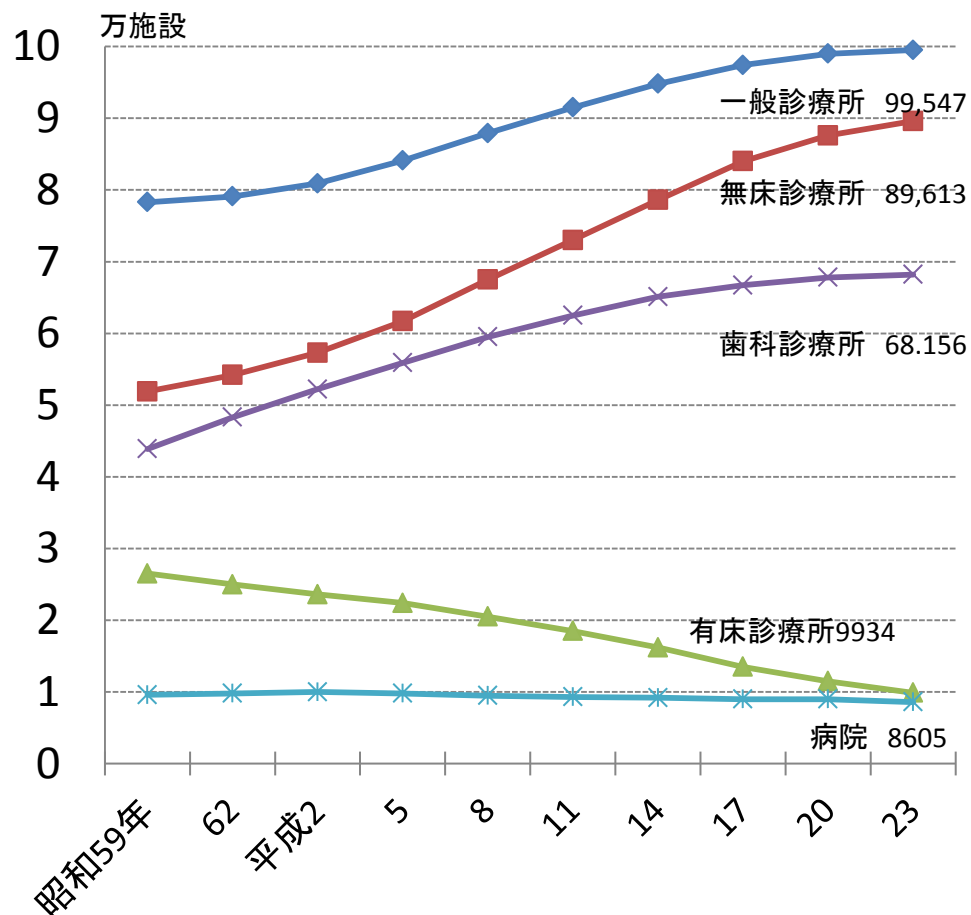


出典：平成23年患者調査

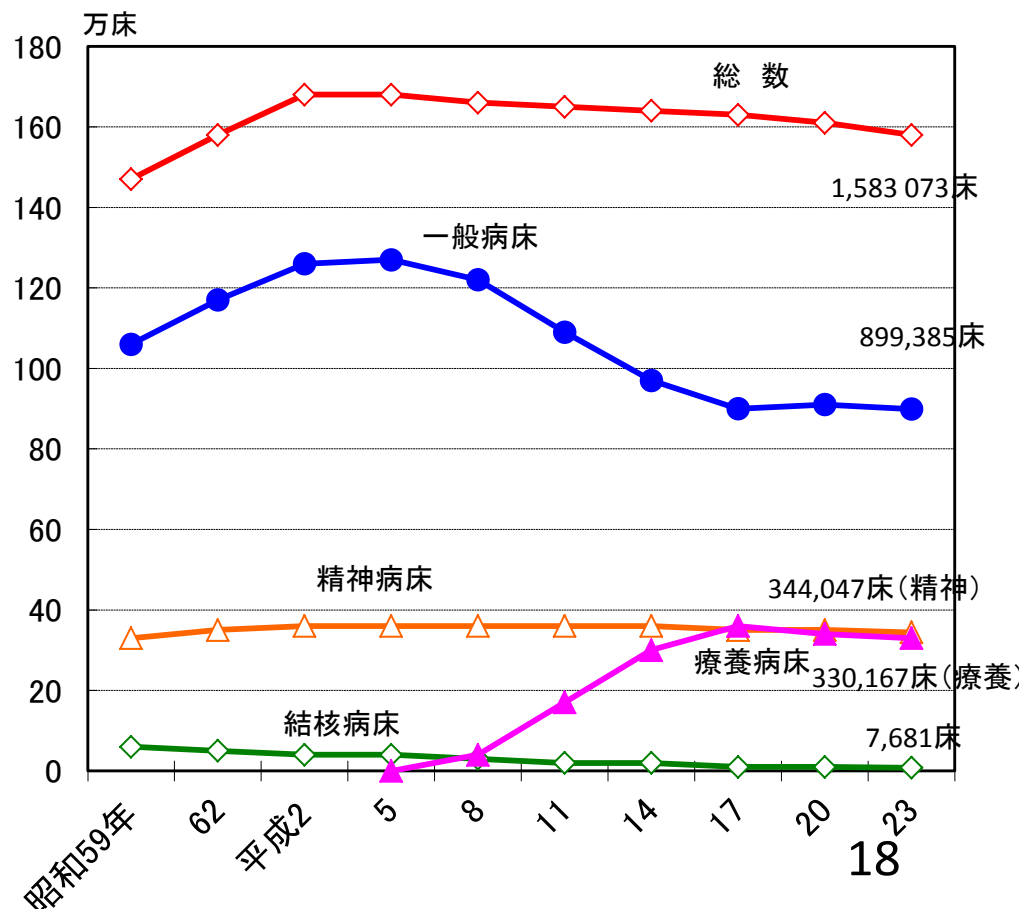
医療施設数及び病床数の推移

- 病院数は、平成2年をピークに1割減少。有床診療所は大幅に減少する一方、無床診療所が増加。
- 病床数は、平成4年をピークに減少。

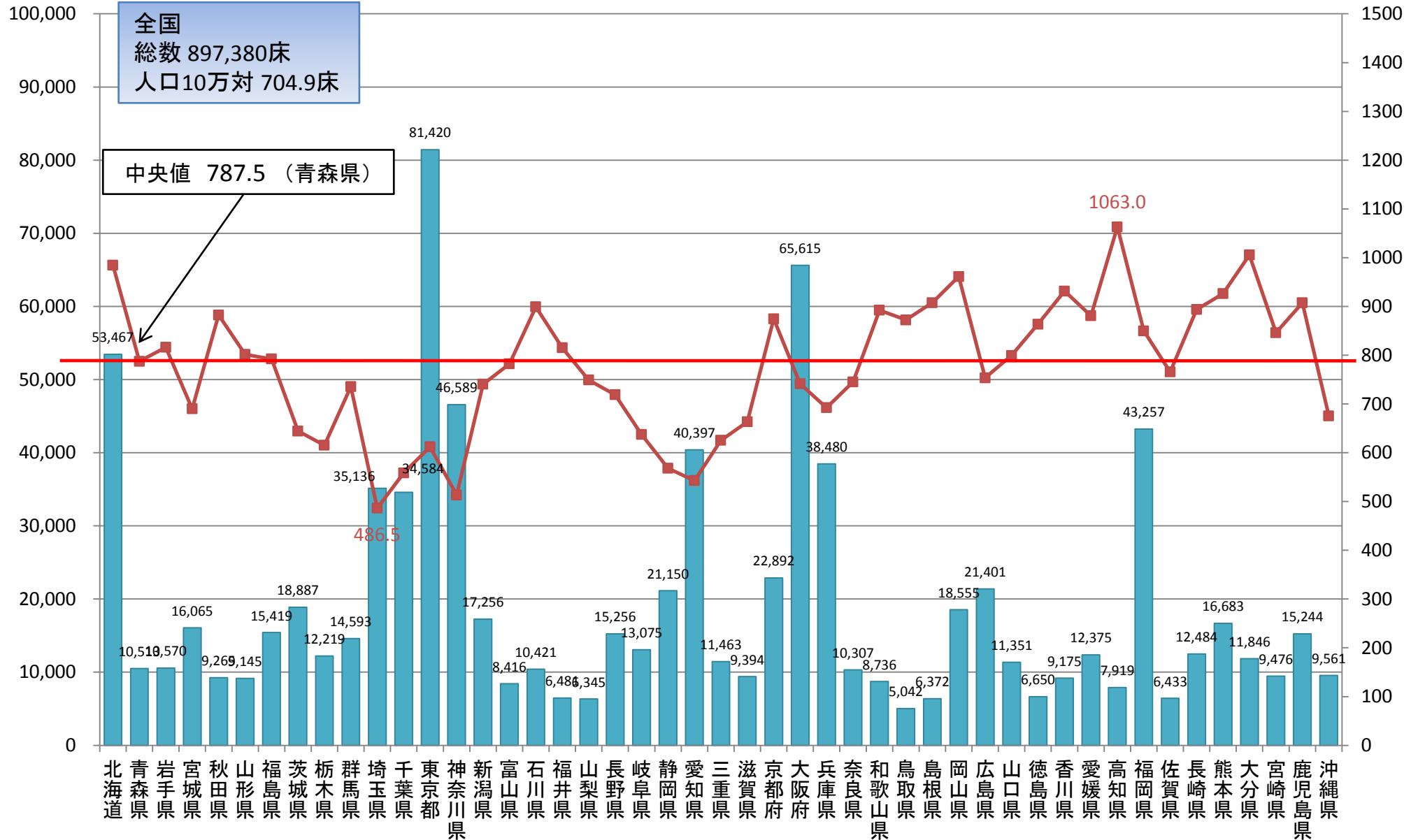
医療施設数の推移



種類別病院病床数の推移



一般病床数（都道府県別、人口10万対）



厚生労働省「平成25年(2013)医療施設(動態)調査」

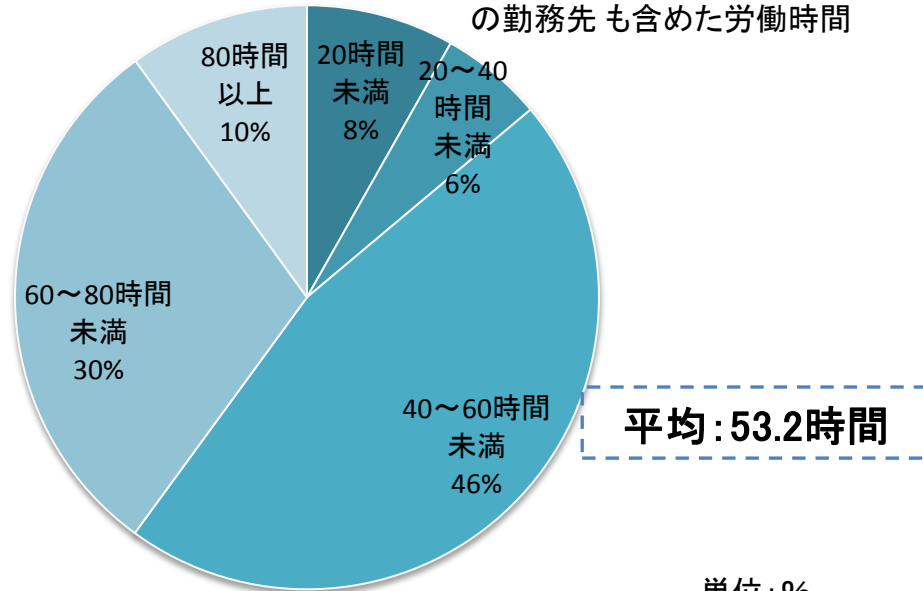
※病院の一般病床数(診療所は含まない)

■ 一般病床数

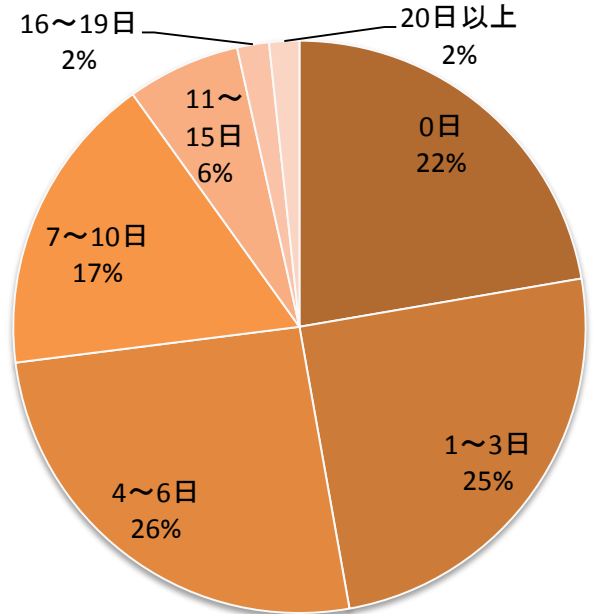
医師(勤務医)の労働時間等に関するデータ

＜週当たりの全労働時間＞

※全労働時間: 主たる勤務先以外の勤務先も含めた労働時間



＜年次有給休暇取得日数(年間)＞



単位: %

単位: %

	20時間未満	20~40時間未満	40~50時間未満	50~60時間未満	60~70時間未満	70~80時間未満	80時間以上	60時間以上計	平均時間
計	8.2	5.7	21.8	24.4	20.0	10.0	10.0	39.9	53.2
20歳代	6.5	1.6	9.8	23.6	21.1	17.9	19.5	58.5	60.5
30歳代	10.1	6.4	16.9	20.7	19.9	12.8	13.2	46.0	54.2
40歳代	7.4	5.1	20.7	26.6	20.7	9.1	10.4	40.2	53.9
50歳代	6.2	4.8	27.8	27.4	20.7	7.8	5.4	33.8	51.9
60歳代以上	12.0	13.8	40.7	18.6	10.8	3.0	1.2	15.0	42.0

	0日	1~3日	4~6日	7~10日	11~15日	16~19日	20日以上
計	22.3	24.9	25.8	17.1	6.4	1.8	1.7
20歳代	27.6	22.8	23.6	18.7	7.3	0.0	0.0
30歳代	28.5	23.6	23.6	16.8	5.0	1.6	1.0
40歳代	19.9	27.4	25.7	16.3	6.6	2.1	2.1
50歳代	17.7	24.8	29.4	17.4	6.9	1.8	2.0
60歳代以上	16.8	19.2	25.1	21.6	11.4	1.8	4.2

病院常勤医師 1 人当たりの月平均勤務時間

